

犬は散歩などで運動量を調整できるが、猫は思った通りに動かず、ダイエットが難しいといわれることがあります。猫本来の生活・性質を見直し、効果的な方法を考えてみましょう。

猫は、もともと単独で狩りをする暮らしをしていました。ネズミや小鳥などの小動物が獲物で、少量をこまめに食べる生活です。野生では一日に10～20回食事をするともいわれています。

また、毎日狩りに成功するわけではないため、エネルギーを脂肪にして蓄積しやすい体です。避妊・去勢した場合はさらに太りやすくなります。

さて、ダイエット方法とし

あ
ん
し
ん
！
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ
②8

猫にダイエットは可能か？

では、猫が一气食いでできないような食事の工夫が適しています。小さな穴を開けたペットボトルや牛乳パックにフードを入れて与えたり、猫の手が入るくらいの大きさの器を使用したりなどです。猫は転がしたり手を入れたりして、どうしたらフードを食べられるか考えます。これは猫の狩りの本能を刺激し、喜んで食べるでしょう。

転がすと少しずつフードが出るタイプの玩具を使うのも効果的です。時間があるなら、ドライフードを一粒ずつ投げて、追いかけさせるのも

いいです。猫も喜び、運動もできて一石二鳥ですね。

日中留守の場合は、少量のフードを数カ所、家の中に隠して探させるのもいいでしょう。

ただし、太った猫が急に食事を抜くと、肝臓がダメージを受けてしまうこともあるので急激な食事制限はやめましょう。ふっくらした猫はかわいいですが、太り過ぎは病気のもとです。健康で長生きするために家族が気をつけましょう。

(アニコム損保

獣医師 井上舞)